

ガーデンシティふかや推進室 [ふかや緑の王国・深谷市榎引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551

花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

今回の花フェスタは、秩父鉄道ふかや花園駅前緑地広場をメイン会場として実施します。
メイン会場ではガーデニング教室、ガーデニングコンテストの作品展示、ステージイベントなど、深谷テラスパークでは飲食や物品、花植木の販売が行われます。
また、期間中には深谷オープンガーデン花仲間によるオープンガーデンも開催されます。
皆さんのご来場をお待ちしております。



花いっぱい
深谷の花で咲く未来

4/27 土 28 日

午前10時～午後5時 (28日は午後4時まで)
会場 秩父鉄道ふかや花園駅前緑地広場 ほか

第21回

ふかや花フェスタ & オープンガーデンフェスタ

21ST FUKAYA FLOWER FESTA & OPEN GARDEN FESTA



今年は40軒のお庭がオープン予定



ガーデニングコンテスト

ステージイベント

オープンガーデン

春のハンギングバスケット教室参加者募集

春から夏にかけて楽しめるペチュニアやオステオスペルマムなどの花を使って、壁掛けタイプのハンギングバスケットを作りませんか。

とき 4月10日(水) 午前10時～正午

ところ ふかや緑の王国 定員 先着20人

参加料 3,000円 (材料費を含む) ※容器 (スリットバスケット SLT-25) を持参の場合は2,500円

講師 柳清子氏 (ハンギングバスケットマスター)

申し込み 3月13日(水)午前8時30分から電話でふかや緑の王国へ (1回の申し込みで2人まで)



▲作品イメージ

『ガーデンシティふかや』『ふかや緑の王国』ホームページのほか、X(旧Twitter) (@garden551)、『ふかや緑の王国』フェイスブックもご覧ください。



障害者施設を紹介します

ホワイトキャンパス

ホワイトキャンパスは就労継続支援B型のサービスを提供している事業者です。

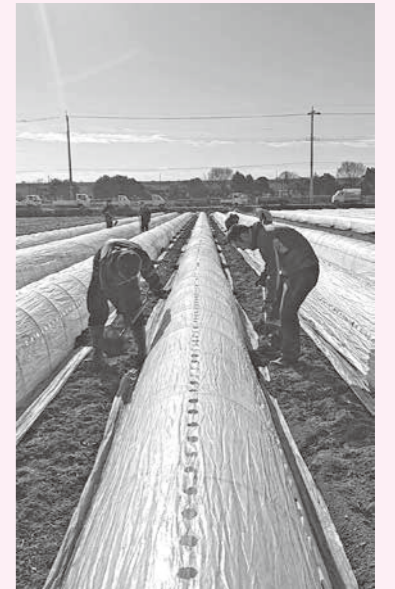
農福連携を中心とした活動を行っており、提携している農家へと赴き仕事をしています。

農家の仕事なので、畑や作業場での仕事が主となりますが、季節や時期により仕事内容が変化するため、利用者の特徴を生かし、それぞれにあった仕事をメインに活躍してもらっています。

農家の従業員さんと共に仕事を行うことも多く、地域に密着した活動を行うことで、利用者の社会性を養うことや活躍の場を広げることを目標に、日々仕事に取り組んでいます。



▲作業場での仕事の様子



▲畑での仕事の様子

園ホワイトキャンパス ☎090-2646-7634、障害福祉課 ☎571-1011、FAX 574-6667

新紙幣 あれこれ

福沢諭吉と渋沢栄一

渋沢栄一が大蔵省に入ってから1869年。西洋事情に詳しい福沢諭吉に、度量衡の改正について相談するため、栄一が福沢邸を訪れたことが2人の出会いのきっかけです。

栄一が諭吉に抱いた第一印象はというと、「変わった人」。活躍の場も考えも異なる2人は、同時代を生きていましたが、それほど親しいという関係ではなかったようです。

2人が親しくなったのは、1894年の日清戦争がきっかけと言われています。諭吉は文筆で訴え、栄一は企業から寄付金を募るなど、それぞれの強みを生かし慈善事業計画の達成に

努めました。

後に栄一は、諭吉の人格に対して、大いなる敬意をもって評し、「一方の諭吉も、栄一の生き方を尊敬するとともに、数々の努力に対し最大限の賛辞を贈りました。

また、2人は大隈重信(大隈)の将棋を指し合ったことがあるとして、結果は栄一が勝利。諭吉は栄一を「商人にしては割合強い」、栄一は諭吉を「へボ学者にしては強い」と、お互いにユーモアのあるコメントを残しています。

現在の1万円札と新1万円札の顔が、過去に将棋を指していたとは驚きです。

いよいよ、7月3日(水)には、新紙幣が発行され、1万円札の顔が変わります。

諭吉さん、1万円札の顔として長い間、お疲れさまでした。新1万円札も諭吉さんのように皆さんから愛される紙幣になりますように。

